

“希望

が新しい年の幕開けに
微笑んでいる。

新年はもっと幸せな年になるだろうと
囁きかけながら...”

— アルフレッド・ロード・テニスン

新しい年、手付かずの年、今までにないもの、期待、希望、可能性に満ちた年です。

友人を作り、ワイズメンズクラブ国際協会が私たちに教えてくれた素晴らしい奉仕活動を継続する機会に満ちあふれています。

皆さまにとって、希望に満ちた、より幸せな新年となりますように。

1月は、エンダウメント基金（EF）の強調月間です。新年を迎えるにあたり、私たちの運動の将来像を考えてみましょう。EFの目的は、特別なプロジェクト、エクステンション、運営補助、そして潜在的な危機のための準備金としての資金を提供することによって、私たちの運動のための大胆で明るい未来を確保することです。必要な資金を調達し提供することで、世界中の加盟クラブを強化、拡大、発展させることを目的としています。

国際選挙の投票が開始され、2023年1月30日に締め切られます。各クラブには、信頼でき、私たちの運動に献身的なリーダーを選出するようお願いいたします。国際憲法を守り、ワイズメンズクラブ国際協会の発展に貢献する優秀な代表者が必要です。

1月の強調月間

－ エンダウメント基金

1月は、エンダウメント基金（EF）の強調月間です。新しい年を迎えるにあたり、私たちの運動の将来について考えるのに、これほど適した時期はありません。

エンダウメント基金は、ワイズメンズクラブ国際協会の現在と未来のために財政的な援助と安定性を提供し、特別なプロジェクトやエクステンションを支援するために長年存在しています。1984年には、米国にあった国際本部の建物の売却益が基金に入金され、基金の価値が大幅に向上しました。

現在では、基金を管理するEF管理委員会が採用する中リスク手法により、資本の大半は株式に投資され、良好なリターンが得られています。2022年9月末のファンドの価値は、2,500,000スイスフラン（2,686,500米ドル）近くになっています。

毎年、EF管理委員会は、国際議会に提出される動議を介して、投資ポートフォリオの市場価値の最大5%を利用できるようにしています。

国際議会では、過去4年間のEFからの支援を以下のように承認しました。

エンダウメント基金	2022/23	2021/22	2020/21	2019/20
特別開発支援 (SDS)	5,000スイスフラン	25,000スイスフラン	25,000スイスフラン	58,000スイスフラン
家賃・管理費支援	40,000スイスフラン	40,000スイスフラン	40,000スイスフラン	40,000スイスフラン
国際次期理事サミット支援金	25,000スイスフラン	25,000スイスフラン	30,000スイスフラン	
SDS 準備金				30,000スイスフラン
合計	90,000スイスフラン	90,000スイスフラン	95,000スイスフラン	128,000スイスフラン



EFは、クラブ、部、区に直接、毎年のSDS割り当てを通じて奉仕することができ、現在、地域を通じて新クラブのチャーターに関する経費を償還するための資金を提供しています。しかし、PWA遺産基金と共同でジュネーブにある国際本部の事務所に投資するという国際的な要素も忘れてはなりません。私たちは、2世紀目を迎え、50年ぶりに今、自身の国際本部の設立を祝うことができます。

2022/23年度のEFに、皆さまや皆さまのクラブから惜しみないご寄付をいただければと思います。寄付のカテゴリーについては、国際ウェブサイトのEFのページで確認することができます。ワイズメンズクラブ国際協会がさらに100年間、強く、目に見える、活気のある運動となるよう、ご寄付をお願いいたします。

クヌード・ハウゴー・クラウゼン

エンダウメント基金管理委員会委員長

国際本部ニュース2023年1月

ようこそ2023年、ようこそワイズメンズクラブ国際協会101年！

国際本部から、新年のご挨拶を申し上げます。クリスマスや新年を友人やご家族と楽しく過ごされたことと思います。国際本部では、年末に恒例となっている、旧オフィススタッフも交えてのクリスマスパーティーを開催しました。これはいつも楽しいひとときです。

先月は、世界的なマラリア撲滅活動を支援するため、グローバルファンドに10万米ドルを寄付しました。2008年以来、ワイズメンズクラブ国際協会は、ロールバックマラリア（RBM）の旗の下、クラブ会員による寛大な寄付を通じてマラリア撲滅への取り組みを支援しています。ワイズメンズクラブ国際協会は、この価値ある活動を支援できることを大変誇りに思います。

私たちは、ワイズメンズクラブ国際協会の新世紀の初年度を迎え、親睦と地域社会への影響において卓越した組織を構築するという新たなビジョンと戦略を持っています。これは、ワイズメンズクラブ国際協会の10年計画「**戦略2032**」の主要な原則でもあります。この青写真に沿って、クラブ、区、地域の活動をどのように連携させることができるのか、ぜひ考えてみてください。

年度が変わるということは、年次国際選挙の投票が開始されることを意味します。投票資格のあるクラブは、2023年1月30日までに投票を行わなければなりません。**選挙に関する詳細な情報**は、ウェブサイトをご覧ください。

ジュネーブ事務所では、寒い季節の到来とともに、ミッドイヤーミーティング（MYM）の時期であることを再認識しています。この時期に効果的な評価を行うために、すべての国際リーダーから1月10日までにレポートを提出するよう要請しています。今年のMYMは、2月24日から25日にかけて、オンラインで開催される予定です。

100周年は過ぎましたが、お祝いは続きます。ワイズメンズクラブ国際協会の100周年記念祝賀会が間近に迫っています。3月10日～12日に台湾の台北で開催される100周年記念祝賀会に向け、ホストコミティーはプログラムの最終仕上げに取り掛かっています。3月9日には、オプションでRBMゴルフトーナメントを開催します。まだ登録がお済みでない方は、急いでください。www.ymi-100.org にアクセスし、歴史にあなたの名を刻む場所を予約してください。

100周年記念祝賀会の後、次期区理事と次期地域会長は、3月12日から14日まで台湾の台北市のYホテルで開催される国際次期理事サミットに招集されます。このサミットは、影響力、情熱、誠実さ、行動力を備えたリーダーシップを促進するための重要な要素である、年次計画、評価、学習、およびグローバルな親睦を可能にします。今年、私たちはワイズメンズクラブ国際協会の持続可能な未来を支えるエンダウメント基金（EF）に焦点を当て、スタートを切りました。1月のEF強調月間には、**ウェブサイト**をご覧ください、基金に貢献できるさまざまな方法についてご確認ください。最後に、TOF（タイム・オブ・ファスト）基金への応募が間もなく締め切られることをお知らせします。3月15日までに国際本部へご提出ください。クラブは、独自に、あるいはYMCAと協力して、地域社会でプロジェクトを実施することを検討してください。**詳しくはこちらをご覧ください。**

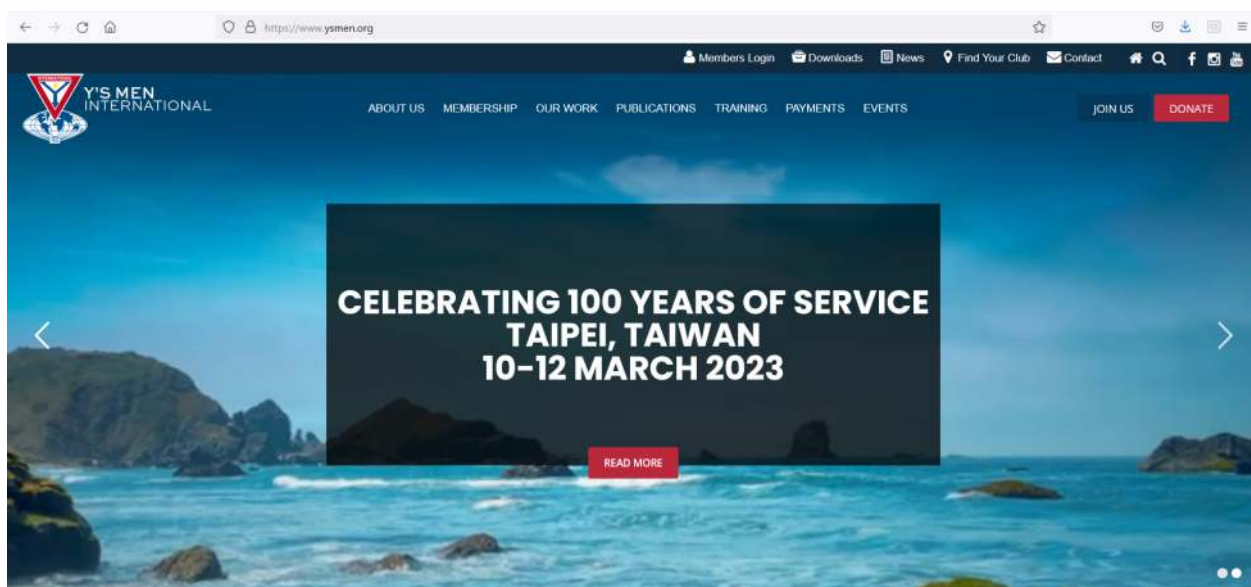


クリスマス懇親会でのスタッフ・元スタッフの皆さん。

左から）ジョース・ヴァルギース（国際書記長）、アミン・ベン・マストゥーラ（会計係）、トレイシー・モヴィリアッティ（事務アシスタント）、クリスティアン&イングヴァル・ヴァリン（イングヴァル、元国際書記長 1973-79、1984-2000）、ジェームズ・オレ（事務アシスタント）、ポーリン・グロス（元事務アシスタント）、アンドリュー・ピーター（元会計係）、キャロル・ラント（元事務アシスタント）。

ジョース・ヴァルギース
国際書記長

ワイズメンズクラブ国際協会のウェブサイトの研究



www.ysmen.orgはよくご覧になりますか。このサイトは素晴らしい情報源であり、あなたのコンピュータのリンクページに置いておくと、素早く、簡単に参照することができます。

「私たちの仕事」メニューでは、私たちのプログラム、国際支援、文化交流、環境に関する背景や現在の詳細を見ることができます。例えば、「タイム・オブ・ファスト」のページでは、会員に寄付を促すための優れたパンフレットをダウンロードすることができます。出版物のページでは、「YMIワールド」「国際会長NEWS」「ユースワールド」の最新号とバックナンバーを見ることができます。

また、「トレーニング」のページでは、リーダーシップや指導力育成のためのガイダンスが、豊富なPDFやガイダンスシートによってサポートされています。また、「ワイズメンズクラブ国際協会について」という4分間のビデオもあり、YouTubeで見ることができます。

また、「ダウンロード」のコーナーでは、国際憲法、エンブレム・ロゴ、歴史的データ、マニュアル・パンフレットなど、バラエティ豊かで興味深いコンテンツが揃っています。私は4年以上、マニュアル検討委員会に所属しているので、マニュアルや区後のセクションには特別な関心があります。9月のICMで承認された最新のマニュアルは、「ワイズメンズクラブ国際協会のABC」です。この56ページのマニュアルは、最も頻繁に使われる用語や略語の定義を網羅することを目的としています。このマニュアルは「生きた」マニュアルにしたいと思いますので、読者の皆さんは、他に追加すべき定義があれば、国際本部にお知らせください。

勇気を出して、私たちの情報の宝庫に飛び込んでみてください。

Wally
ウォーリー

ワイズメンズクラブ国際協会 インパクト・ストーリー-ハワイ 第73回クリスマスツリーセール募金活動

ヒロ・ワイズメン&ウィメンズクラブとハワイYMCAが毎年行っているクリスマスツリー募金活動が、2022年11月14日から12月2日までヒロ・バトラビルで開催されました。オレゴン州のカーク社からハワイ島ヒロまで、800本以上の美しく青々とした質の高いクリスマスツリーと約300個のフレッシュなリースが出荷されました。ノーブルファー、グランドファー、ノードマンファーの木の高さは4フィートから10フィート（1.2～3m）まで様々でした。また、高さ2フィート（60cm）までのミニチュアの「エルフ」の木もありました（多くの家族に好まれています）。木々は、いつも新鮮な水を張ったバケツに入れられ、青々とした健康な状態を保つことができました。家族が特別な木を選ぶと、下の切り株を約1インチ（2～3cm）切り落としました。この切り株は、YMCAの冬休みデイキャンプで子どもたちがオーナメントに再利用します。

ハワイ島の家庭は、松の香りに包まれたクリスマスを迎えました。家族連れは、ツリー選びを手伝ってもらうため子供たちやペットを連れて来ました。また、クリスマスツリーの飾りつけの際には、ボランティアがクリスマスソングを歌いながら、ツリーの飾りつけを行いました。ツリーの運搬が困難な家庭には、玄関先まで届けるサービスも行いました。このサービスは、大変喜ばれました。

ボランティア団体やコミュニティ・グループが人手を提供し、史上最高・最大のイベントとなりました。ツリー売り場では、昼食と夕食に約1,250食の温かい食事をボランティアに提供しました。食事はYMCAのボランティアスタッフによって準備されました。売上はYMCAの子ども向けプログラムや、ワイズメン&ウィメンズクラブが支援するコミュニティプロジェクトに役立てられます。私たちの努力と献身、そして忠実なサポーターたちによって、多くの人々にクリスマスの精神を届けることができました。メレ・カリキマカ！（ハワイ語のメリークリスマス）



飢餓十字軍-ナグプール TOFインパクトストーリー

国際女性の日



2022年3月13日の国際女性デーに、TOFプロジェクト（TOF 21-07）の一環として、ナグプールオレンジシティクラブはアシャ・キラノホステルで女の子の孤児への訪問を企画しました。男女の不均衡が拡大していることを考えると、私たちは女の子を祝福し、歓迎することの重要性を強く主張しなければなりません。女の子を殺す原因となっている持参金制度という悪質な社会的慣習を根絶することで、社会における女性の地位は向上します。

女性デーのお祝いの目的は、女性の地位と尊厳について学生たちの意識を高めることでした。クラブ会長のアニル・マシュ、副書記長のアジット・カッペン、会計のスジェフ・アブラハム、アルウィン・ジョースフ、アシシュ・ジョン、バブ・ポール、サブ・ゴビンド、ジョビン・ジョースフ、プラシャント・パニッカーによって、昼食と一緒に文化プログラムが企画されました。

アニル・マシュが、ワイズメンの活動について簡単なスピーチをしました。インドアゲーム大会は、午前中に始まり、ピラミッド作り、ミュージカルチェア、ボムインザシティなど、楽しいゲームがいくつも行われました。優勝者には賞品が配られ、子どもたちには特別なプレゼントが贈られました。正午には、孤児たちに昼食が配られました。

ワイズメンズクラブのメンバーは、シスター・プージャとアシャ・キラノの他のシスターの素晴らしい働きと、プログラム中のサポートに感謝します。

飢餓十字軍1

2022年9月24日、TOFプロジェクト「飢餓十字軍」とYM100周年記念の一環として、クラブは、街の恵まれない人々、労働者、リキシャを引く人々に食料配給を行いました。ナグプールの3つの場所（市電のミシャ・ニーム・ダルガ、セミナリー・ヒルズのロード・マタ・マンディール、テランカディ・ガーデンのハヌマン寺院）でフードパケットが配られました。この日、約250人の方に食事が提供されました。



飢餓十字軍2

2022年11月8日、飢餓十字軍の一環として、クラブは、ナグプールの街中の目立つ場所を訪れ、250人分のフードパケットを提供しました。クラブのボランティアは、ナグプール鉄道駅、総合医科大学、ハヌマン・マンディールなどの場所で立ち会いました。



ペルー・リマ-アウトリーチプロジェクト



ワイズメンズクラブ国際協会の100周年を記念して、ワマンタンガ地区で100世帯以上の家族に喜びを与えることができました。

ワマンタンガは、ペルーのリマにあるカンタ県を構成する7つの地区の一つです。住民は約500人。

標高約3,400mに位置し、山脈に近いため、気温は0℃から6℃の間で変動しています。

住民はほとんどの時間、田舎で農民や牧場主としての活動を営んでいます。家屋は泥レンガ、屋根は寒さを通す金属の波板で、薪ストーブを使うためキッチンはありません。まだ電気が通っていない家もあり、暗いところではロウソクを使っています。携帯電話、インターネット、パソコンなどはこの町ではぜいたく品です。

5月1日、リマ・マグダレナ・デル・マールのワイズメンズクラブの熱心な代表者たちが、4時間かけてワマンタンガを訪れました。

5月2日に住民を訪問し、コートや洋服、おもちゃを寄付し、「チョコラターダ」（甘いパンとチョコレートミルク）をふるまい、特に子どもやお年寄りに喜びを与えました。

ワイズメンズクラブ・マグダレナ・デル・マールのメンバーが収集し、寄付を行いました。

高齢者用厚手のストッキング

子どもたちと高齢者のための冬物衣料

子どもたちのためのおもちゃとお菓子

パネトーネとチョコラターダミルク

特に子供たちの喜ぶ顔を見るのは素晴らしいことです。

神様、ありがとうございます。私たちワイズメンズクラブ国際協会会員が、農村の人々を助け、人間としての幸せを共に分かち合うことができるようになりました。

ペルーのリマ・マグダレナ・デル・マールクラブの活動は、ビクター・タボアダ・ボルミオリ会長のものと、ラテンアメリカ区理事メリー・カストロ・デ・グスマンとの連携により実施されました。

GCTユースYサービスクラブ コインバトル

インテレクト2022

2022年10月31日から11月4日まで、私たちはGCTキャンパス（ゴビチェティパリヤ）で「インテレクト2022」を開催し、国立技術カレッジのページに驚くべき歴史を刻みました。インテレクト2022の目的は、学生の技術的知識を高め、その才能を発揮させることでした。このイベントは、1,855人以上が参加するカレッジ内の技術フェスティバルです。5日間にわたり、15のイベント、9つの支部、そして「ミスター&ミズ・インテレクト」という壮大なタイトルで開催されました。

このイベントのために、ウェブマスターのサラ・プラディープ氏（www.intellect.ysyouthgct.in）が専用ウェブサイトを作成しました。

イベントは成功裏に終わり、多くのポジティブなフィードバックをいただきました。つまり、インテレクト2022は、GCTユースコインバトルのワイサービスクラブにとって、さらなる高みへの足がかりとなったのです。

スリニヴァサン・D
GCTユースコインバトルワイ
サービスクラブ会長



編集後記

編集部より、興味深い新年
のご挨拶を申し上げます。

国際会長ニュースへのご意見、ご感想は、
ysmipnews@gmail.com までお寄せください。

2023年2月の強調月間
・ TOF - タイム・オブ・ファスト
/世界を癒そう

よろしくお願いします。
ダニエル・トーマス
国際会長ニュース編集長 2022-23

「光に包まれますように
希望があなたを照らし、そして、
あなたを勇気づけます
傷ついた心を癒すことができますように
あなたのハートがフィーリングを包み込みま
すように
傷は知恵になりますように
すべての優しさがプリズムになりますように
笑いがあなたに伝染しますように
あなたの情熱があなたをよみがえらせます
善意があなたの深い欲望を刺激しますように
あなたが手を伸ばした先には
あなたの腕が決して疲れませんように」

- D・シモーヌ

翻訳 田尻忠邦
校閲 田中博之